

は し が き

この記録は、第20回統一地方選挙の結果を収録したものです。

今回の統一地方選挙は、令和4年11月18日に公布・施行された「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」により、選挙期日が都道府県及び政令市の選挙は4月9日、政令市以外の一般市及び町村の選挙は4月23日と定められました。

制度面では、埼玉県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例が改正され、北第2区(横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町・東秩父村)が北第1区(秩父市)と合区し、選挙すべき議員の数が2人とされました。

埼玉県内においては、4月9日には埼玉県議会議員一般選挙及びさいたま市議会議員一般選挙が、4月23日には3の市町長と、32の市町議会議員の選挙が執行されました。

埼玉県議会議員一般選挙では前回より1つ少ない51選挙区で93議席に対して141人が立候補しました。候補者全体に占める女性候補者の割合は19.1%となり、無投票となった選挙区は16選挙区となりました。

当委員会では、令和3年3月に作成した「投票率向上に関する報告書」に基づき、有権者が安心して投票できる環境の整備、選挙への関心の向上及び若者に対する啓発の強化並びに親子連れでの投票を呼び掛けることを目的とした啓発事業を実施しました。

具体的には、幅広い世代に大人気の「なかやまきんに君」を選挙啓発イメージキャラクターに起用し、啓発用ポスターやチラシに加え、啓発動画の放映やSNS投稿等各種啓発事業を展開しました。はつらつとした健康的なイメージと持ちギャグによる選挙啓発の呼び掛けにより、そのキャラクターとの相乗効果で、見る人の興味を引き、選挙期日の認知を広め、選挙への関心や投票行動を促すことを目的としたものですが、多くの県民の注目を集め、民放テレビ局を含む多くのメディアで取り上げられたところ です。

また、子供の頃に親と投票に行ったことのある人は、将来投票に行く可能性が高いという総務省の調査結果に基づき、子供にも大人気のお菓子「うまい棒」を用いた選挙啓発用資材を作成・配布し、好評を博しました。

しかしながら、無投票となった選挙区を除く全体の投票率は、残念ながら前回は下回る34.92%と過去最低の結果となりました。一方、同日に行われたさいたま市議会議員一般選挙の投票率は前回は上回る38.78%となりました。

後半に行われた市町選挙では、無投票を除いて3の市町長と31の市町議会議員の選挙において投票が行われましたが、全体の投票率は、長の選挙が50.22%、議会議員の選挙が39.56%といずれも前回は下回る結果となりました。

今回の統一地方選挙では本県を含む全国41道府県の議会議員選挙が行われましたが、全国平均の投票率は前回の44.02%を下回る41.85%と投票率の下落傾向に歯止めがかからない状況です。

当委員会としては今回の結果も踏まえ、模擬投票を含む出前講座などを通じて選挙や政治に対する意識向上に粘り強く取り組んでまいります。

なお、この選挙の記録には、平成31年の統一地方選挙以降に執行されました県議会議員補欠選挙等の記録も収録しましたので、参考資料としてご活用いただければ幸いです。

結びに、今回の選挙の記録を刊行するに当たり、選挙の管理執行及び啓発等に多大なる御尽力をいただいた市区町村選挙管理委員会の各位、報道機関その他関係の皆様方に深く感謝申し上げます。

令和6年3月

埼玉県選挙管理委員会

委員長 岡田昭文